

連携自治体紹介シート兼ワーケーション体験プログラムシート

自治体名	石川県七尾市①
自治体の概要 主な特色 PR ポイント	当市は、能登半島の中央に位置し、令和7年2月末時点での人口は約4万6千人で、面積は約318 km²、古くから能登の中核都市として栄えてきた街です。 開湯1200年の和倉温泉を中心とした観光業が基幹産業となっています。 また、製造品出荷額では、①食料品、②電子部品、③木材・木製品が上位となっているほか、富山湾での定置網などによる漁業も盛んです。 基幹産業である観光においては、「青柏祭」「石崎奉燈祭」「能登島向田の火祭」「お熊甲祭」など、年間を通して、祭りやイベントが開催されています。 その他様々な自然やグルメ等があります。 【観 光】能登食祭市場、能登演劇堂、のとじま臨海公園水族館など 【フード】いきいき七尾魚、能登カキ、浜焼きなど 【祭り等】モントレージャズフェスティバル in 能登、七尾港まつりなど  七尾市公式 YouTube チャンネル PR 動画  
アクセス方法 (参考経路)	【東京駅】－北陸新幹線－（約2時間半）－【金沢駅】－JR 七尾線「特急能登かがり火」（約1時間）－【七尾駅】※現地ではレンタカーを使用
主な地域課題	・中心市街地では、空き店舗や空き家が増えてきており、商店街を利用する人も減少してきている。 ・それに加えて令和6年能登半島地震により中心市街地では公費解体などによる空き地も増えてきている。 ・中心市街地だけでなく、市内全域でも空き地等が増えてきている。 ・市では、移住定住にも取り組んでおり、周辺市町と協議会を設置して、移住定住の取り組みを実施しているが、なかなか移住者が増えない状況にある。 ・移住・定住者だけでなく、復興に携わる人やボランティアなどの「関係人口」の増加にも取り組んでいます。
受入時期	令和7年10月～12月

連携自治体紹介シート兼ワーケーション体験プログラムシート

ワーケーション プログラム内容 （右記のプログラムから、泊数に応じてご希望の内容を組み合わせ実施していただきます。）	① 自治体職員とのディスカッション（必須） 七尾市で課題となっている「中心市街地の活性化」「空き店舗・空き地問題」等について、自治体職員とディスカッションをし、七尾市との連携、取組みについて検討します。（無料） ② 地元特産品製造業の見学（任意） 地元特産品を生産している工場などを視察することができます。 ③ 市内の観光施設の見学（任意） 市内にある観光施設を見学することができます。   七尾城本丸跡 のとじま水族館
主な対象事業者	・マーケティング業 七尾市及び七尾市の特産品の魅力の発信や販路の開拓をしてもらいたい。 （必要に応じて、事業者や観光施設の管理者とのおつなぎもできます。） また、七尾市の観光施設の魅力の発信もお願いしたい。 市の中心市街地に人を呼び込む施策を考えていただきたい。
受入上限数	施設により異なるため要相談。
未就学児の子ども受入	【不可】
事業者に期待すること	・街中への人を呼び込む施策 ・七尾市の特産品の販路開拓や流通量の増加 ・七尾市の魅力を全国に PR すること
留意事項	本プログラムの体験には、レンタカーが必要となる場合があります。